

▶ 北海道浦河高等学校 様

〈道立高校〉R8 年（R4 年～） 全学年で導入

1 学年 3 クラス（82 名）、2 学年 3 クラス（84 名）、3 学年 3 クラス（95 名）

R8 年 Brains 導入教材（全学年分）

担当教諭 澤井一輝先生

- ①「初級英語・基礎」 ②「中級英語・前編」 ③「中級英語・後編」
- ④「全商英検対策 3 級」 ⑤「全商英検対策 2 級」 ⑥「AI ICT テスト Pro」 ⑦「AI Writing Pro」
- ⑧「AI Speaking Pro」 ⑨「AI 英会話 pro」

採点業務 0%の実現へ！

● 教員の労力&時間の削減・生徒の知識定着…に大きく貢献！

1. 高校の紹介

1-1. 日高管内にある唯一の総合学科の高校

日高管内にある唯一の総合学科の高校です。
キャリア教育に力を入れており、様々な探究活動に取り組んでいます。

浦河町には外国人移住者も多く、多文化共生の観点で活動を進めている生徒も多くいます。
進路先は就職、専門学校、大学進学と様々な進路多様校ですが、“生徒のやりたい、なりたい”を実現できるよう日々指導をしています。



2. AI ICT テスト Pro

2-1. 教員の業務削減と生徒の知識定着に大きく貢献！

授業では、毎週の単語テストで大活躍です。単元テストでも利用させてもらっています。

また、進学希望者を対象に実施している講習では、模擬試験対策問題を出題する際に利用しており、様々な場面で活用しています。

解答後すぐに採点が終わるので、生徒も自分の点数がわかりますが、教員も各問題の正答率がすぐにわかるため、効率的なフィードバックをテスト後すぐに実施でき、知識の定着につなげることができていると思います。

問題作成も csv ファイルからアップロード可能なため、今まで作成していたワークシートをもとにすぐに問題が作成可能です。採点や点数の打ち込み等の作業がないため、ストレスなく運用できています。

2-2. Brains のテスト保存・復元機能

作成した問題も英語科内で共有し、年度を越えて利用できるため、とても助かっています。

3. AI Writing Pro (Writing、英作文、翻訳)

3-1. AI による添削で英語利用の正確性が高まる！

授業で単元のまとめなどの場面で活用させてもらっています。

生徒それぞれで AI を活用して添削できる世の中だと思いますが、**授業の中で教員が意図を持って気軽に英作文の課題を出すことができます。**もちろん、生徒の添削内容も確認できるため、その後の指導に活かすことができます。

また、**英語利用の正確性についても AI による添削によって、高めることができていると実感しています。**特に、進学希望者や検定受験者には、英作文の問題が必須のため、役に立っているようです。

3-2. 教員のかかなりの労力と時間が短縮

英作文の添削は一人ひとり見ると大変な労力と時間がかかりますが、AI がすぐにやってくれるのはかなりの時間短縮になっています。

4. AI Speaking Pro (Speaking、Talking、Talking 画像)

4-1. AI が一気に確認

教科書の本文の音読や英検の音読問題で活用させてもらっています。

一人ひとりの発音やアクセントが AI で一気に確認をしてくれるため、とても助かっています。

5. デジトレ英文法・『初級英語・基礎』『中級英語・前編』『中級英語・後編』

5-1. 課題からすぐにテストを作成（自動採点）

一定のペース計画的に取り組むことができ、大変助かっています。また、課題の中からすぐにテストを作成できるため、長期休業明けのテスト等でも役に立っています。

5-2. 自動習熟システムで知識の定着と業務の効率化へ

知識の定着には、何度も取り組むことが大事だと思います。何度も取り組む機会を簡単に作ることが業務の効率化だけでなく、生徒の知識定着にもつながっていると思います。

6. デジトレ全商英検対策 3 級/2 級

6-1. 授業で活用、それがきっかけで家庭学習へ！

就職や専門学校への進学を希望している生徒の授業で使わせてもらっています。

帯活動として、e-Learning を取り組ませる時間を作っています。

取り組みの中で英語への学習意欲は決して高くない生徒が多くいますが、その時間をきっかけに家庭学習につながっているかと思います。



Subscription Program

デジトレ英文法/英単語熟語/全商英検対策は、期間内 100%終了で
次の教材へ移行、生徒個々の力を伸ばす個別最適学習の実現へ！

株式会社ニューブレイン・アライアンス